

Press Release

静岡労働局発表 平成 27 年 11 月 30 日

静岡労働局 職業安定課 担 長 村田 政義 職業指導官 伊藤 祥 半 話 054-271-9958 雷

「就職・採用活動後ろ倒しに伴うアンケート調査結果」の公表について ~大学生等の採用活動をした企業の約8割が今年度の採用活動は困難であったと回答~

静岡労働局では、平成 22 年 9 月 24 日に産業界、労働界、学校、ハローワーク、地方公共団体等の関 係者を構成員とした「静岡新卒者就職応援本部(以下「応援本部」という。)」を設置し、新規学校卒業 者に対する就職活動支援や中小企業等の採用活動支援などについて、各種取組を実施しています。

応援本部事務局である静岡労働局職業安定課では、本年9月から10月にかけて、下記のとおり「就職・ 採用活動後ろ倒しに伴うアンケート」を実施し、その結果を取りまとめましたので公表いたします。

1. 調査の趣旨・目的

平成28年3月大学等卒業予定者から就職・採用活動時期が変更(後ろ倒し)となったことに伴う影 響について、①企業、②学生、③学校に対するアンケート調査を実施し、その結果を集計・分析し実 態や問題点を把握することにより、就職・雇用のミスマッチ解消に向けて「静岡新卒者就職応援本部! が主催する各種施策(就職面接会・セミナー等)を有効に実施していくことを目的とする。

2. 調査内容

- ■調査対象・調査数
- (1) 企業(2,805社)

ハローワークに「大卒等求人」「高卒求人」の両方、またはいずれか一方を提出した 静岡県内企業(または静岡県内に就業場所のある企業)

- (2) 学生…大学生等(主に四年制大学生・大学院生を対象に実施)
- (3) 学校就職支援担当者(125 校)
 - ①大学等(大学 13 校・短大 6 校・高専 1 校・専修学校 15 校(抽出))
 - ②高校 90 校 (就職 30%以上校抽出)

■調査実施期間

平成 27 年 9 月 1 日~10 月 20 日

■調査方法

- 「調査依頼文書」並びに「調査票」を郵送し、FAX で回答依頼 (1) 企業
- (2) 学生 ①大学生等就職フェア(9・10月)会場で実施 ②新卒応援HWでの個別依頼 ③大学就職支援課への依頼(後日回収)
- (3)学校就職支援担当者

「調査依頼文書」並びに「調査票」を郵送し、FAX で回答依頼

■有効回答数

- (1) 企業 1,682 社 (有効回答率 60.0%)
- (2) 学生 768名(①就職フェア来場者・248 ②新卒応援 HW・73 ③大学就職支援課・447)
- (3) 学校
 - ①大学等 28 校(大学 13 校・短期大学 4 校・高専 1 校・専修学校 10 校) (有効回答率 80.0%)
 - 75 校(有効回答率 83.3%)

「就職・採用活動後ろ倒しに伴うアンケート」 集計結果報告

〈平成27年11月30日公表〉

静岡労働局職業安定課 ☎054-271-9958

静岡県内の産業界、労働界、学校、行政等で組織する「静岡新卒者就職応援本部(平成22年度設置・事務局:静岡労働局)」では、昨年度開催した本部会議において、今年度からの就職・採用活動時期の変更(後ろ倒し)に伴う影響について、実態の把握と情報の共有を行い、問題点を検証して今後の学生・事業主支援策等を検討することを本部員一致で決定しました。

このため、静岡労働局職業安定課においては、「しずおか産学就職連絡会事務局」の協力をいただき、9月~10月に今年度の新卒就職・採用活動についてのアンケート調査を実施しました。 以下に調査結果を報告します。

※平成27年11月24日(火)に平成27年度第1回「静岡新卒者就職応援本部会議」を開催しました。アンケートでいただいたご意見を参考に合同就職面接会などの今後の支援を充実させてまいります。

調査の趣旨・目的

平成28年3月大学等卒業予定者から就職・採用活動時期が変更(後ろ倒し)となったことに伴う影響について ①企業、②学生、③学校に対するアンケート調査を実施し、その結果を集計・分析し実態や問題点を把握することにより、就職・雇用のミスマッチ解消に向けて「静岡新卒者就職応援本部」が主催する各種施策(就職面接会・セミナー等)を有効に実施していくことを目的とする。

調査要領

- ■調査対象・調査数
- (1) 企業(2,805社)

ハローワークに「大卒等求人」「高卒求人」の両方、またはいずれか一方を提出した 静岡県内企業(または静岡県内に就業場所のある企業)

- (2) 学生…大学生等(主に四年制大学生・大学院生を対象に実施)
- (3) 学校就職支援担当者(125校)
 - ①大学等(大学13校・短大6校・高専1校・専修学校15校(抽出))
 - ②高校90校(就職30%以上校抽出)
- ■調査実施期間

平成27年9月1日~10月20日

- ■調査方法
- (1) 企業 「調査依頼文書」並びに「調査票」を郵送し、FAXで回答依頼
- (2) 学生 ①大学生等就職フェア(9・10月) 会場で実施 ②新卒応援 H W での個別依頼 ③大学就職支援課への依頼(後日回収)
- (3) 学校就職支援担当者

「調査依頼文書」並びに「調査票」を郵送し、FAXで回答依頼

- ■有効回答数
- (1) 企業 1,682社 (有効回答率60.0%)
- (2) 学生 768名(①就職フェア来場者・248 ②新卒応援 HW・73 ③大学就職支援課・447)
- (3) 学校
 - ①大学等 28校(大学13校・短期大学4校・高専1校・専修学校10校)(有効回答率80.0%)
 - ②高校 75校(有効回答率83.3%)

※集計は、調査対象の性別以外、非該当・不明を除いて実施。また、小数点以下第2位を四捨五入して表記しているため、合計が100%にならない場合がある。

掲載ページ

- ■企業回答 P.2~P.10
- ■学生回答 P.11~P.20
- ■就職支援担当者(大学等)回答 P.21~P.28
- " (高校) 回答 P.29~P.32

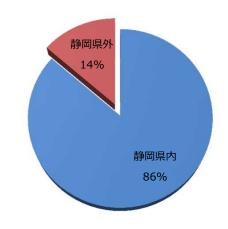
「就職・採用活動後ろ倒しに伴うアンケート」〈事業所調査結果〉

回答企業(1,682社)の概要

1. アンケート回答日 平成27年9月18日~10月15日

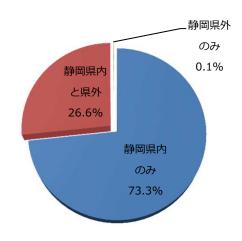
2. 本社所在地

回答項目	回答数	構成比
静岡県内	1452	86.3
静岡県外	230	13.7
全体	1682	100.0



3. 就業場所所在地

回答項目	回答数	構成比
静岡県内のみ	1233	73.3
静岡県内と県外	448	26.6
静岡県外のみ	1	0.1
全体	1682	100.0



4. 従業員数

100人未満が全体の55.8%となり、半数以上を占めている。

回答項目	回答数	構成比	回答数	構成比
29人以下	405	24.1		
30人~49人	198	11.8	938	55.8
50人~99人	335	19.9		
100人~299人	386	23.0	386	23.0
300人~499人	125	7.4	233	13.9
500人~999人	108	6.4	255	13.5
1,000人以上	123	7.3	123	7.3
全体	1680	100.0	1680	100.0

[※]従業員数記入無の企業(2社)を除く

5. 主な業種

回答数の多い順に①製造業 ②建設業 ③医療・福祉 の順となっている。

主な業種(産業分類順)

回答項目	回答数	構成比
農・林・漁業	11	0.7
鉱業・採石業・砂利採取業	2	0.1
	236	14.0
製造業	637	37.9
電気・ガス・熱供給・水道業	19	1.1
情報通信業	42	2.5
運輸業、郵便業	53	3.2
卸売業、小売業	165	9.8
金融業、保険業	18	1.1
不動産業、物品賃貸業	7	0.4
学術研究、専門・技術サービス業	63	3.7
宿泊業、飲食業	60	3.6
生活関連サービス業、娯楽業	73	4.3
教育、学習支援業	10	0.6
医療・福祉	222	13.2
サービス業	62	3.7
その他	2	0.1
全体	1682	100.0

主な業種 (構成比順)

回答項目	回答数	構成比
製造業	637	37.9
建設業	236	14.0
医療・福祉	222	13.2
卸売業、小売業	165	9.8
生活関連サービス業、娯楽業	73	4.3
学術研究、専門・技術サービス業	63	3.7
サービス業	62	3.7
宿泊業、飲食業	60	3.6
運輸業、郵便業	53	3.2
情報通信業	42	2.5
電気・ガス・熱供給・水道業	19	1.1
金融業、保険業	18	1.1
農・林・漁業	11	0.7
教育、学習支援業	10	0.6
不動産業、物品賃貸業	7	0.4
鉱業・採石業・砂利採取業	2	0.1
その他	2	0.1
全体	1682	100.0

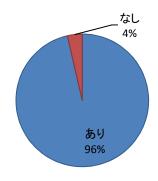
新卒者採用(平成28年3月卒)について

6. 採用計画について

「採用計画がある」と回答した企業は、1,621社・全体の96.4%であった。 「採用計画がある」企業1,621社のうち、「大学生等(大学院・大学・短大・高専・専修・訓練校生)の採用計画あり」は950社、「高校生の採用計画あり」は1,400社であった。 (大学生等と高校生両方は重複)

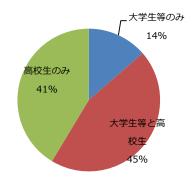
採用計画の有無

回答項目	回答数	構成比
あり	1,621	96.4
なし	61	3.6
全体	1,682	100.0



採用計画の学歴別割合

-		
回答項目	回答数	構成比
大学生等のみ	221	13.6
大学生等と高校生	729	45.0
高校生のみ	671	41.4
全体	1,621	100.0



大学生等の採用予定学歴(複数回答)

八十工寺の沐川」正十正(及妖四日)		
回答項目	回答数	割合
大学院	368	38.7
大学	863	90.8
短大	486	51.2
高専	283	29.8
専修	372	39.2
職業訓練校	154	16.2
	950	

大学生等の採用活動状況(採用予定950社の回答)

7. 広報・採用選考活動にあたり、利用している(利用した)機関・方法(複数回答可) 採用活動は複数の方法を併用しており、1社平均3.8の方法で採用活動を行っている。

回答項目	回答数	割合
ハローワークへの求人提出	599	63.1
自社ホームページ	593	62.4
合同企業説明会(民間、自治体等)	562	59.2
就職情報サイト	529	55.7
学校の就職課	517	54.4
自社の会社説明会	386	40.6
合同企業説明会(学校)	326	34.3
リクルーター	44	4.6
SNSによる情報発信	31	3.3
その他	17	1.8
全体	950	

8. 採用にあたっての広報活動開始時期

回答項目	回答数	構成比
H27年2月以前(募集選考に無関係のもの)	163	17.3
H27年3月	287	30.5
H27年4月	128	13.6
H27年5月	64	6.8
H27年6月	106	11.3
H27年7月	103	11.0
H27年8月以降	89	9.5
全体	940	100.0

9. 応募希望者との接触(会社見学の実施、エントリーの受付等)開始時期 応募希望学生のエントリー等の受付は3月からが最も多く、次いで8月・4月・7月の順であった。

回答項目	回答数	構成比
H27年3月	272	29.2
H27年4月	131	14.0
H27年5月	73	7.8
H27年6月	76	8.1
H27年7月	118	12.6
H27年8月以降	243	26.0
その他	20	2.1
全体	933	100.0

10. 内定(内々定)者の有無(アンケート回答日時点) 調査時点(9~10月)で内定者ありと回答した事業所は全体の約6割(58.5%)であった。

回答項目	回答数	構成比
あり	552	58.5
なし	392	41.5
全体	944	100.0

11. 内定(内々定)を出した時期

回答項目	回答数	構成比
H27年3月	9	1.6
H27年4月	33	6.0
H27年5月	78	14.2
H27年6月	92	16.7
H27年7月	71	12.9
H27年8月	129	23.5
H27年9月	116	21.1
その他	22	4.0
全体	550	100.0

12. 現在(アンケート回答日時点)の募集活動状況 内定ありと回答した企業のうち約7割(69.5%)は、「採用予定数の確保ができていない」など の理由から採用活動を継続中である。

回答項目	回答数	構成比
終了した	159	28.9
継続中	382	69.5
中断中	9	1.6
全体	550	100.0

(1) 終了理由

回答項目	回答数	構成比
採用予定数の確保ができた	127	80.0
予定数には達していないが終了 (応募者少ない、選考基準未達)	22	13.8
終了時期を決めていた	8	5.0
採用計画を見直した (中途採用への切替え)	2	1.3
全体	159	100.0

(2) 継続理由(複数回答)

回答項目	回答数	割合
採用予定数の確保ができていない	328	85.9
辞退者がいることを想定	43	11.3
もともとの終了予定日が未到来	23	6.0
募集開始したばかり	2	0.5
その他	6	1.6
全体	382	

(3) 中断理由

回答項目	回答数	構成比
内定辞退者の状況を様子を見ているから(辞退の場合再開)	9	100.0
高卒者の選考時期	0	0.0
全体	9	100.0

13. 今年度の採用活度の困難度

今年度の採用活動の困難度を5段階での質問したところ、「すごく困難である(352社)」 「困難である(403社)」と回答した企業が併せて755社となり、全体の約8割を占めた。

回答項目	回答数	構成比	回答数	構成比
全く困難ではない	15	1.6	36	3.8
あまり困難ではない	21	2.2		
普通	116	12.3	116	12.3
困難である	403	42.6	755	79.8
すごく困難である	352	37.2		
わからない	39	4.1	39	4.1
全体	946	100.0	946	100.0

14. (13の回答に関わらず回答) 「広報活動」や「採用選考活動」において、「厳しいと感じたこと、負担が大きかったこと、困ったこと」(複数回答)

(1) 広報活動時期

回答項目	回答数	割合
合同企業説明会の参加者数が少ない	347	36.5
問合せ、エントリー等が少ない	557	58.6
担当者の負担が大きい	183	19.3
その他	45	4.7
全体	950	

(2) 採用選考時期

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
回答項目	回答数	割合
応募者が少ない(いない)	718	75.6
選考基準に達するものが少ない(いない)	204	21.5
選考過程での辞退者が多い	174	18.3
内定承諾者からの辞退者が多い	202	21.3
内定者の入社意思確認	102	10.7
説明会・面接などの日程調整	100	10.5
その他	9	0.9
	950	

(3) 全体を通して

回答項目	回答数	割合
採用人数を確保できない	643	67.7
内定辞退者などで採用活動が長期化	197	20.7
人事担当者(部署)の負担増	218	22.9
内定者の確保(学生との連絡、繋ぎ止めなど)	207	21.8
中途採用者の採用活動との調整	105	11.1
その他	28	2.9
特になし	27	2.8
全体	950	

〇上記14の(1)~(3)を複数回答した者のうち、最も強く感じていること一項目を選択したもらった ところ、次表のとおりとなった。

「応募者が少ない・採用人数を確保できない」といった売り手市場要因と、「内定承諾者からの辞退が多い・採用活動期間の長期化・採用担当者の負担増」など本年度の日程変更に起因する要因がみられた。

回答項目	時期	回答数	構成比
応募者が少ない(いない)	選考時	228	36.8
採用人数を確保できない	全体を通じて	100	16.2
内定承諾者からの辞退者が多い	選考時	48	7.8
問合せ、エントリー等が少ない	広報時	45	7.3
内定辞退者などで採用活動期間が長期化	全体を通じて	43	6.9
選考基準に達する者が少ない (いない)	選考時	33	5.3
人事担当者(部署)の業務面、精神面での負担増	全体を通じて	23	3.7
合同企業説明会の参加者が少ない	広報時	19	3.1
選考過程での辞退者が多い(ある)	選考時	14	2.3
内定者の確保(学生との連絡、繋ぎ止めなど)	全体を通じて	14	2.3
内定者の入社意思確認	選考時	11	1.8
担当者の負担が大きい (合説、自社説明会の時期が重複のため)	広報時	9	1.5
自社説明会・選考・面接などの日程調整	選考時	6	1.0
中途採用者の採用活動との調整	全体を通じて	4	0.6
その他		22	3.6
		619	100.0

15. ハローワーク提出の「大卒等求人」の公開時期についてどう思うか。 (日程変更に伴い、3月1日以降に申込まれた「大卒等求人票」を8月1日以降から公開したことについて)

大卒採用あり全事業所

	— 55 111	144 15 1 1
回答項目	回答数	構成比
この取扱いで問題ない	116	12.3
3月1日から公開してほしい	466	49.4
よくわからない	160	16.9
ハローワーク求人未提出	193	20.4
その他	9	1.0
全体	944	100.0

HW大卒求人利用事業所

1111八半水八利用事未用		
回答項目	回答数	構成比
この取扱いで問題ない	70	12.7
3月1日から公開してほしい	366	66.2
よくわからない	100	18.1
ハローワーク求人未提出	_	_
その他	17	3.1
全体	553	100.0

○ハローワークへの求人を提出した企業のうち7割弱が広報活動開始の3月1日からの公開を希望している。 (今年度は8月1日以降に公開実施・昨年度は4月1日から公開していた)

高校生の採用活動【現状・大卒等後ろ倒しの影響等】(採用予定1,400社の回答)

16. 高校生の募集・採用活動についての現状(複数回答)

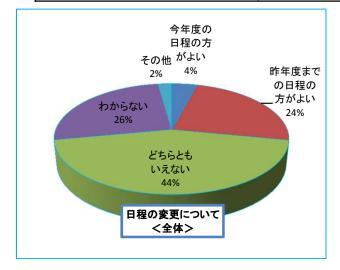
高校生の採用計画があると回答した企業1,400社(うち「高校生のみ・671社」「高校生と大学生・729社」) の高校生の採用活動の現状は、「高校からの問い合わせ(応募希望)が少ない」が最も多く、全体の 6割以上を占めた。

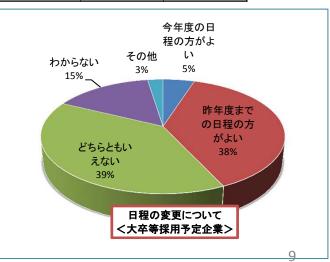
回答項目	回答数	割合
高校からの問合せが少ない	862	61.6
例年通り、特に変更なし	476	34.0
大卒選考と重なり、担当者の負担が増した	79	5.6
わからない	49	3.5
シルバーウィークの関係で日程を遅らせた	40	2.9
大卒選考と重なり高校生の企業見学を減らした、やめた	5	0.4
大卒選考と重なり採用選考日程を遅らせた	4	0.3
その他	40	2.9
全体	1400	

今年度からの就職・採用活動日程の変更について(1,682社すべての企業に質問)

17. 日程の変更について

回答項目	全体回答数	構成比	大卒等採用 企業回答数	構成比
今年度の日程の方がよい	69	4.1	47	4.9
昨年度までの日程の方がよい	402	23.9	362	38.1
どちらともいえない	738	44.0	373	39.3
わからない	433	25.8	145	15.3
その他	37	2.2	23	2.4
	1679	100.0	950	100.0





18. 大学生等の採用活動のために、行政が行ってほしいと思うイベントや援助(複数回答)

(1) 広報活動時期(3月~7月)

回答項目	回答数	割合
合同企業説明会(業界別)	470	27.9
合同企業説明会(学生と多く接触できる企画があるもの)	424	25.2
合同企業説明会(5社~30社)	356	21.2
合同企業説明会(30社以上)	319	19.0
募集採用活動に参考になる人事担当者向けセミナー	239	14.2
企業訪問学生の交通費負担等を補助できる制度	221	13.1
募集・内定・採用等に関する労働法などの法的ルールの説明会、個別相談	202	12.0
個別企業説明会のためのハローワーク会議室等の貸出	119	7.1
若手社員との交流会	90	5.4
合同企業説明会(保護者同伴、または保護者のみ対象)	32	1.9
その他	19	1.1
特になし	501	29.8
全体	1682	

[※]高卒のみ採用企業も含めすべての企業に回答を求めたため、「特になし」が多くなっている。

(2) 採用選考活動時期(8月)

回答項目	回答数	割合
合同企業説明会・面接会(業界別)	337	20.0
合同企業説明会・面接会(学生と多く接触できる企画があるもの)	324	19.3
合同企業説明会・面接会(5社~30社)	316	18.8
内定学生向けの社会人準備セミナー、入社に向けたビジネスマナー研修	253	15.0
合同企業説明会・面接会(30社以上)	216	12.8
ハローワーク単位での小規模な面接会	173	10.3
募集・内定・採用等に関する労働法などの法的ルールの説明会、個別相談	118	7.0
合同企業説明会・面接会(保護者同伴、または保護者のみ対象)	27	1.6
その他	12	0.7
特になし	598	35.6
全体	1682	

[※]高卒のみ採用企業も含めすべての企業に回答を求めたため、「特になし」が多くなっている。

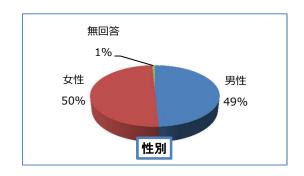
「就職・採用活動後ろ倒しに伴うアンケート」〈学生調査結果〉

回答学生 (768名) の概要 〈大学での回答447・就職フェア来場248・ハローワーク利用者73〉

1. アンケート回答日 平成27年9月2日~10月20日

2. 性別

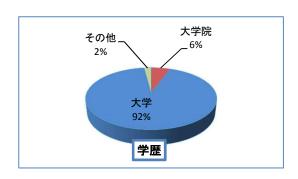
回答項目	回答数	構成比
男性	378	49.2
女性	384	50.0
無回答	6	0.8
全体	768	100.0



3・4. 学歴・卒業年次

回答項目	回答数	構成比
大学院	43	5.6
大学	704	92.3
その他	16	2.1
全体	763	100.0

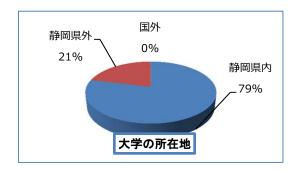
卒業年次:平成28年3月卒業予定者



5. 在学する大学等の所在地

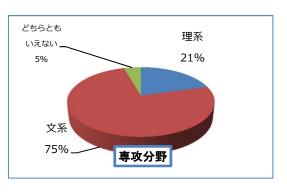
回答項目	回答数	構成比
静岡県内	601	78.8
静岡県外	161	21.1
国外	1	0.1
全体	763	100.0

大学の所在地(多い順:静岡以外)		
都道府県名	回答数	構成比
愛知	44	5.8
神奈川	38	5.0
東京	30	3.9
埼玉	9	1.2
京都	7	0.9
山梨	5	0.7



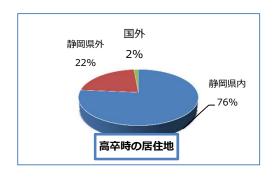
6. 専攻分野

回答項目	回答数	構成比
理系	158	20.7
文系	572	74.9
どちらともいえない	34	4.5
全体	764	100.0



7. 高卒時の居住地

回答項目	回答数	構成比
静岡県内	583	76.4
静岡県外	169	22.1
国外	11	1.4
全体	763	100.0



高校卒業時の居住地 (静岡以外上位)

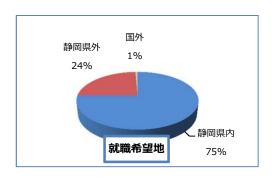
都道府県名	回答数	構成比
愛知	50	6.6
長野	12	1.6
神奈川/山梨/岐阜	10	1.3
栃木/広島	6	0.8
東京/新潟/福井/兵庫	5	0.7

8. 就職希望地

回答項目	回答数	構成比
静岡県内	570	75.0
静岡県外	185	24.3
国外	5	0.7
全体	760	100.0

就職希望地 (静岡以外上位)

都道府県名	回答数	構成比
東京	62	8.2
愛知	53	7.0
神奈川	8	1.1
栃木/長野	5	0.7
福井/広島	4	0.5



就職活動(準備・応募)の状況

9. 就職活動開始時期(※就職活動…求人応募に向けた準備を含めた活動) 開始時期は、平成27年3月からが最も多く32.7%を占めた。

回答項目	回答数	構成比
26年9月以前	72	9.5
H26年10月	47	6.2
H26年11月	24	3.2
H26年12月	62	8.2
H27年1月	39	5.1
H27年2月	64	8.4
H27年3月	248	32.7
H27年4月	59	7.8
H27年5月	32	4.2
H27年6月	30	4.0
H27年7月	27	3.6
H27年8月以降	55	7.2
全体	759	100.0

10. 就職活動で行ったこと(行っていること)(複数回答) 就職活動方法は、16の項目から複数選択可としたが、1人平均5.7項目を選択している。

回答項目	回答数	割合
企業研究(ホームページの閲覧など)	627	81.6
就職情報サイトへの登録	575	74.9
個別企業説明会への参加	523	68.1
合同企業説明会・面接会への参加(民間・労働局などの主催)	520	67.7
学校の就職課での相談、ガイダンス等参加	486	63.3
学校の合同企業説明会・面接会への参加	371	48.3
就職情報サイトからの応募	304	39.6
保護者、家族、親族への相談	235	30.6
先輩、友人への相談	222	28.9
ハローワークへの登録・相談	219	28.5
ハローワーク求人への応募	88	11.5
OB·OG訪問	79	10.3
企業のSNS活用	71	9.2
学校受理求人への応募	62	8.1
縁故求人への応募	5	0.7
その他	12	1.6
全体	768	

11. 就職活動中に応募(エントリーシートの送付等を含む)した数・地域 応募数は5社以下が最も多く、していないと回答した者は7.3%を占めた。

応募数

73.37		
回答項目	回答数	構成比
5社以下	230	30.1
6~10社	214	28.0
11~20社	145	19.0
21~30社	78	10.2
していない	56	7.3
31~50社	30	3.9
51社以上	10	1.3
	763	100.0

応募地域(複数回答)

回答項目	回答数	割合
静岡県内	591	83.6
首都圏	278	39.3
中京圏	157	22.2
関西圏	51	7.2
その他	18	2.5
全体	707	

12. 就職活動中に入社試験(筆記試験・面接等)を受けた数・地域入社採用試験数を受けた社数は、1~5社が最も多く全体の約半数弱を占めた。

応募数

回答項目	回答数	構成比
1~5社	361	47.9
6~10社	184	24.4
11~15社	82	10.9
していない	61	8.1
16~20社	48	6.4
21社	17	2.3
全体	753	100.0

応募地域(複数回答)

回答項目	回答数	割合
静岡県内	561	81.1
首都圏	249	36.0
中京圏	145	21.0
関西圏	40	5.8
その他	14	2.0
全体	692	

13. 応募企業選定の際に重視する(重視した)こと(複数回答)

回答項目	回答数	割合
仕事の内容(職種)	646	84.1
勤務場所	486	63.3
会社の雰囲気	407	53.0
賃金・福利厚生	300	39.1
会社の将来性	208	27.1
人事担当者の対応	153	19.9
会社の規模	116	15.1
定着状況(勤続年数、離職率、育休取得者の有無など)	89	11.6
採用後の研修制度	79	10.3
周囲のすすめ	51	6.6
学校のOB・OGの採用実績	16	2.1
その他	11	1.4
全体	768	

(1人当たり3.3項目を選択)

14. 内定状況

調査時期(9~10月)時点での内定状況は、「内定あり」417(55.6%)、「内定なし」333 (44.4%)であった。内定社数の平均は1.5社であった。

「内定あり」(417)のうち84名(20.1%)は、就職活動を継続している。

回答項目	回答数	構成比
内定あり(就職活動は終了)	333	44.4
内定あり(就職活動は継続中)	84	11.2
内定なし	333	44.4
全体	750	100.0

内定あり(就職活動終了者・333名の状況)

15. 就職活動を終了した(内定承諾)時期

回答項目	回答数	構成比
H27年4月以前	8	2.4
H27年5月	22	6.7
H27年6月	38	11.6
H27年7月	50	15.2
H27年8月	122	37.1
H27年9月	89	27.1
不明	4	
全体	329	100.0

16. 内定承諾理由(複数回答)

回答項目	回答数	割合
第1希望だったから	172	51.7
業務内容、職種に魅力を感じたから	155	46.5
会社の雰囲気が良かったから	137	41.1
採用条件がよいから(賃金・待遇・福利厚生・研修制度等)	131	39.3
人事担当者の対応が良かったから	89	26.7
会社の規模や将来性を考えて(大企業だから)	83	24.9
女性が働きやすい職場だと感じたから (育休制度充実など)	56	16.8
転居を伴う転勤がないから	43	12.9
保護者や周囲の勧めがあったから	30	9.0
早く決めて、学業に専念するため	30	9.0
会社の評判がよかったから(先輩からの情報、ネット上など)	14	4.2
内定通知(郵送・メール)のみではなく、採用担当者から直接内定理由を伝えられたから	11	3.3
その他	9	2.7
全体	333	

17. 就職活動で苦手だった、うまくいかなかった、負担に感じたこと(複数回答)

回答項目	回答数	割合
履歴書、自己PRシートなどの応募書類の記載	135	40.5
金銭面(スーツ代、交通費など)	127	38.1
グループ面接・ディスカッション	101	30.3
筆記試験	100	30.0
個別面接	82	24.6
学業(勉強)との両立	76	22.8
内定辞退の連絡	76	22.8
応募する求人(企業)の選定	64	19.2
スケジュール管理	47	14.1
内定承諾の時期	32	9.6
特になし	17	5.1
その他	3	0.9
全体	333	

18. 就職活動の終了を強要するような行為(いわゆる「オワハラ」)の有無

回答項目	回答数	構成比
なかった	292	88.5
あった	38	11.5
全体	330	100.0

強要する行為の内容(複数回答)	回答数	割合
就職活動の終了を約束しない場合、内定を出さないといわれた	20	52.6
今後、就職活動を継続しないことを約束させる書面等の提出を求められた	17	44.7
入社しない場合に損害賠償が発生する記載等のある「誓約書」「内定承諾書」の提出を求められた	1	2.6
研修等の名目で長期間拘束され他社への応募ができなくなるなど就職活動を妨害された	3	7.9
その他	2	5.3
全体	38	

内定あり(就職活動継続者・84名の状況)

19. 就職活動継続理由(複数回答)

回答項目	回答数	割合
第1希望の結果が未定	11	13.1
より条件のよい企業の内定を取りたいから	44	52.4
今後、もっと良い求人が出る可能性があるから	24	28.6
保護者や周囲のすすめがあったから	21	25.0
就職活動に悔いを残したくないから	46	54.8
内定企業に魅力を感じないから	10	11.9
内定企業の労働条件や待遇に不安があるから	22	26.2
内定をもらった企業を辞退したから	17	20.2
その他	2	2.4
全体	84	

20. 就職活動で苦手なこと、うまくいかないこと、負担に感じていること(複数回答)

回答項目	回答数	割合
履歴書、自己 P R シートなどの応募書類の記載	42	50.0
グループ面接・ディスカッション	37	44.0
金銭面(スーツ代、交通費など)	36	42.9
個別面接	33	39.3
筆記試験	30	35.7
応募する求人(企業)の選定	29	34.5
内定承諾の時期	20	23.8
学業(勉強)との両立	19	22.6
内定辞退の連絡	17	20.2
スケジュール管理	15	17.9
その他	1	1.2
特になし	0	_
全体	84	

21. 就職活動の終了を強要するような行為(いわゆる「オワハラ」)の有無

回答項目	回答数	構成比
なかった	77	91.7
あった	7	8.3
全体	84	100.0

強要する行為の内容(複数回答)	回答数	割合
就職活動の終了を約束しない場合、内定を出さないといわれた	1	14.3
今後、就職活動を継続しないことを約束させる書面等の提出を求められた	5	71.4
入社しない場合に損害賠償が発生する記載等のある「誓約書」「内定承諾書」の提出を求められた	2	28.6
研修等の名目で長期間拘束され他社への応募ができなくなるなど就職活動を妨害された	0	
その他	2	28.6
全体	7	

22. 就職活動を終了する予定時期

回答項目	回答数	構成比
H27年9月	0	
H27年10月	8	11.0
H27年11月	8	11.0
H27年12月	16	21.9
H28年1月	1	1.4
H28年2月	2	2.7
H28年3月	3	4.1
不明(自分が納得するまでは続ける)	34	46.6
その他	1	1.4
全体	73	100.0

※参考 就職活動の終了を強要する行為の有無(内定者全体)

回答項目	内定(活動終了)	内定(活動継続)	内定者計	構成比
なかった	292	77	369	89.1
あった	38	7	45	10.9
全体	330	84	414	100.0

内定なし(333名)の状況

23. 今後の就職活動の方法(複数回答)

回答項目	回答数	割合
就職サイトからのエントリー・応募	253	76.0
ハローワークでの相談、求人への応募	205	61.6
個別企業説明会・面接会への参加	193	58.0
学校の就職課での相談、学校受理求人への応募	136	40.8
学校以外(民間・労働局・県など)の合同企業説明会・面接会への参加	125	37.5
学校が行う合同企業説明会・面接会への参加	120	36.0
その他	8	2.4
全体	333	

24. 就職活動で苦手なこと、うまくいかないこと、負担に感じていること(複数回答)

回答項目	回答数	割合
個別面接	206	61.9
履歴書・自己PRシートなどの応募書類の記入	180	54.1
グループ面接・ディスカッション	155	46.5
応募する求人(企業)の選定	129	38.7
筆記試験	128	38.4
金銭面(スーツ代、交通費など)	89	26.7
学業(勉強)との両立	73	21.9
スケジュール管理	51	15.3
特になし	19	5.7
全体	333	

就職活動に関する感想(すべての学生・768名に質問)

今年度の日程について

25. 今年度の日程で活動して「よかったと思うこと(感じたこと)」(複数回答) 半数以上の403名(52.5%)が「特になし」と回答した。「特になし」以外の選択回答数の平均は、 1人当たり0.6項目であった。

回答項目	回答数	割合
特になし	403	52.5
学業に専念できる	125	16.3
短期間に集中して応募が可能	109	14.2
業界研究等に時間をかけられた	90	11.7
自己分析に時間をかけられた	89	11.6
部活動などに専念できた	32	4.2
内々定を多く取得でき、選択肢が増えた	22	2.9
その他	12	1.6
全体	768	

26. 今年度の日程で活動して「困ったこと、良くないと思うこと(感じたこと)」(複数回答) 80名(10.4%)が「特になし」と回答した。「特になし」以外の選択回答数の平均は、 1人当たり3.0項目であった。

回答項目	回答数	割合
スケジュール管理やモチベーション維持が大変	361	47.0
採用活動スケジュールがわかりにくい	352	45.8
学業の時間を確保できない	327	42.6
体力的に疲れる(真夏の活動のため)	273	35.5
夏休みがゆっくり休めない	253	32.9
就職活動期間が長い	237	30.9
学生時代にしかできないことに影響がある	207	27.0
就職活動をいつ終わればいいか、判断できない	171	22.3
特になし	80	10.4
県外企業の採用が県内企業と重なり応募できない	71	9.2
ハローワークの求人が7月末まで閲覧できなかった	56	7.3
その他	25	3.3
全体	768	

利用希望イベント、援助

27. 広報活動時期(~7月)に利用したい(したかった)イベント(複数回答)

回答項目	回答数	割合
合同企業説明会(30社以上)	317	41.3
合同企業説明会(5社~30社)	285	37.1
応募書類作成援助	276	35.9
面接への対策	263	34.2
合同企業説明会(業界別)	233	30.3
適性検査の実施、結果への助言	189	24.6
身だしなみなどのマナー講座	175	22.8
先輩若手社員の座談会	163	21.2
ハローワーク求人情報の提供	114	14.8
個別スケジュール作成援助	77	10.0
労働法講座	77	10.0
特になし	70	9.1
キャリアプランの相談	68	8.9
その他	10	1.3
全体	768	

28. 広報活動時期(8月以降)に利用したい(したかった)イベント(複数回答)

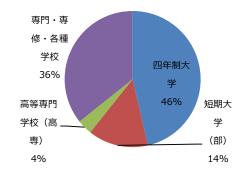
回答項目	回答数	割合
合同企業説明会・面接会(30社以上)	201	26.2
合同企業説明会・面接会(5社~30社)	198	25.8
企業・求人内容の説明会	183	23.8
面接への対策指導	182	23.7
応募書類作成援助	173	22.5
特になし	167	21.7
就職後に役立つマナー講座	114	14.8
適性検査の実施、結果への助言	98	12.8
ハローワークでの個別相談	95	12.4
複数内定への対応についての相談	93	12.1
就活イベント情報の提供	79	10.3
就活、就職後に役立つ労働法講座	61	7.9
その他	4	0.5
全体	768	

「就職・採用活動後ろ倒しに伴うアンケート」 <大学・短大・高専・専門学校就職支援担当者結果>

回答大学等(28校)の概要

1. 学校の種類(学歴)

回答項目	回答数	構成比
四年制大学	13	46.4
短期大学(部)	4	14.3
高等専門学校(高専)	1	3.6
専門・専修・各種学校	10	35.7
	28	100.0



2. 学部系統(複数回答)

回答項目	回答数	割合
専門(技術系)	9	32.1
専門(看護・介護・福祉・医療系)	11	39.3
理系	7	25.0
文系	14	50.0
その他	2	7.1
全体	28	

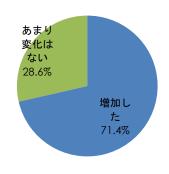
3. 就職希望者数

回答項目	回答数	構成比
49人以下	1	3.6
50~99人	4	14.3
100~199人	8	28.6
200~299人	8	28.6
300~399人	2	7.1
400人以上	5	17.9
全体	28	100.0

就職活動支援状況 【昨年度(H27.3卒)と今年度(H28.3卒予定者)の比較】

4. 学校への求人提出状況

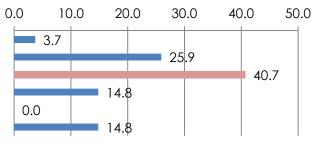
回答項目	回答数	構成比
増加した	20	71.4
減少した	0	0.0
あまり変化はない	8	28.6
全体	28	100.0



5. 就職支援課(キャリアセンター)が主催するセミナー等(就職活動ガイダンス、学内で実施する業界・企業説明会等)への学生参加状況【昨年度活動同時期との比較】

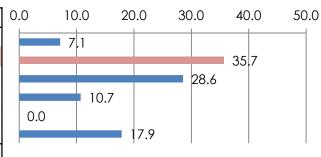
(1) 広報活動開始よりも前段階(平成26年12月~2月)

回答項目	回答数	構成比
大幅に増加(20%以上増)	1	3.7
増加(5~20%増)	7	25.9
ほぼ同程度(±5%)	11	40.7
減少(5~20%減)	4	14.8
大幅に減少(20%以上減)	0	0.0
この時期は実施していない	4	14.8
全体	27	100.0



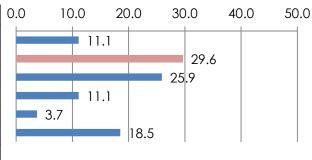
(2) 広報活動開始時(平成27年3月)

回答項目	回答数	構成比
大幅に増加(20%以上増)	2	7.1
増加(5~20%増)	10	35.7
ほぼ同程度(±5%)	8	28.6
減少(5~20%減)	3	10.7
大幅に減少(20%以上減)	0	0.0
この時期は実施していない	5	17.9
全体	28	100.0



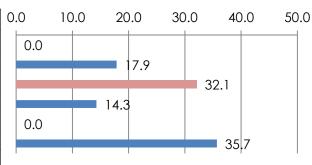
(3) 広報活動期間(平成27年3月~7月)

回答項目	回答数	構成比
大幅に増加(20%以上増)	3	11.1
増加(5~20%増)	8	29.6
ほぼ同程度(±5%)	7	25.9
減少(5~20%減)	3	11.1
大幅に減少(20%以上減)	1	3.7
この時期は実施していない	5	18.5
全体	27	100.0



(4) 採用選考時期(平成27年8月~)

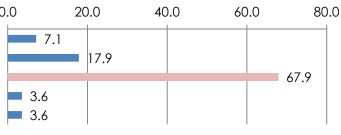
回答項目	回答数	構成比
大幅に増加(20%以上増)	0	0.0
增加(5~20%増)	5	17.9
ほぼ同程度(±5%)	9	32.1
減少(5~20%減)	4	14.3
大幅に減少(20%以上減)	0	0.0
この時期は実施していない	10	35.7
全体	28	100.0



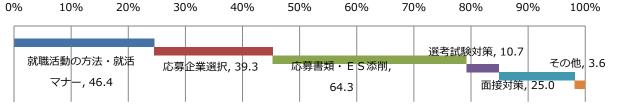
6. 就職支援課での個別相談状況 (利用者延べ人数)

(1) 広報活動開始よりも前段階(平成26年12月~平成27年2月)

			-	
回答項目	回答数	構成比	0.0	20.0
大幅に増加(20%以上増)	2	7.1	7.1	
增加(5~20%増)	5	17.9	, , ,	179
ほぼ同程度(±5%)	19	67.9		., .,
減少(5~20%減)	1	3.6	3.6	
大幅に減少(20%以上減)	1	3.6	0.0	
	28	100.0	0.0	I

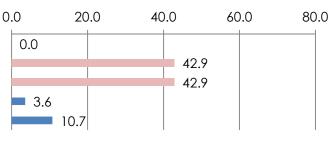


相談内容(複数回答)	回答数	割合
応募書類・ES添削	18	64.3
就職活動の方法・就活マナー	13	46.4
応募企業選択	11	39.3
面接対策	7	25.0
選考試験対策	3	10.7
その他	1	3.6
全体	28	

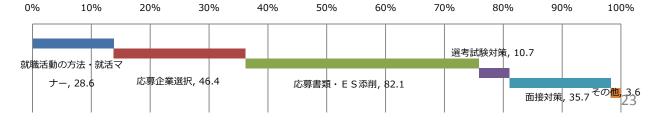


(2) 広報活動開始時(平成27年3月)

回答数	構成比
0	0.0
12	42.9
12	42.9
1	3.6
3	10.7
28	100.0
	0 12 12 1 3

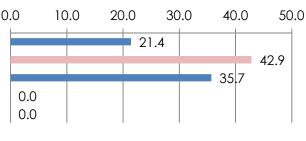


相談内容(複数回答)	回答数	割合
応募書類・ES添削	23	82.1
応募企業選択	13	46.4
面接対策	10	35.7
就職活動の方法・就活マナー	8	28.6
選考試験対策	3	10.7
その他	1	3.6
全体	28	

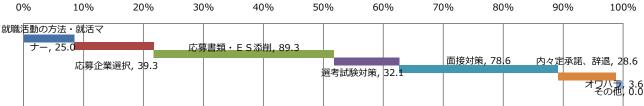


(3) 広報活動期間(平成27年3月~7月)

回答項目	回答数	構成比
大幅に増加(20%以上増)	6	21.4
増加(5~20%増)	12	42.9
ほぼ同程度(±5%)	10	35.7
減少(5~20%減)	0	0.0
大幅に減少(20%以上減)	0	0.0
全体	28	100.0

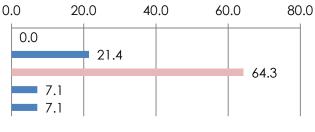


相談内容(複数回答)	回答数	割合
応募書類・ES添削	25	89.3
面接対策	22	78.6
応募企業選択	11	39.3
選考試験対策	9	32.1
内々定承諾、辞退	8	28.6
就職活動の方法・就活マナー	7	25.0
オワハラ	1	3.6
全体	28	



(4) 採用選考時期(平成27年8月~)

回答項目	回答数	構成比
大幅に増加(20%以上増)	0	0.0
増加(5~20%増)	6	21.4
ほぼ同程度(±5%)	18	64.3
減少(5~20%減)	2	7.1
大幅に減少(20%以上減)	2	7.1
全体	28	100.0



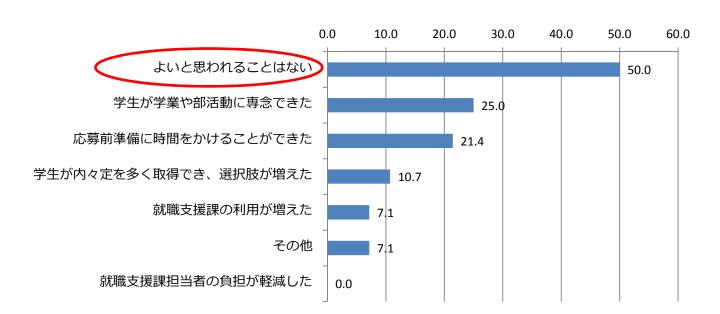
相談内容(複数回答)	回答数	割合
面接対策	20	71.4
応募書類・ES添削	17	60.7
内々定承諾、辞退	16	57.1
応募企業選択	12	42.9
選考試験対策	6	21.4
就職活動の方法・就活マナー	4	14.3
オワハラ	2	7.1
第1希望不採用に関する相談	1	3.6
全体	28	

7. 就職活動時期変更についてどのように思うか。

			10.0	10.0	20.0	30.0	40.	0 50	0.0
回答項目	回答数	構成比] ^{0.0} —	10.0	20.0	30.0	40.	.0 50).U
今年度の日程の方がよい	2	7.1		7.1					
昨年度までの日程の方がよい	9	32.1				3	32.1		
どちらともいえない	12	42.9						42.9	
その他	5	17.9			17.9				
全体	28	100.0		I	I	ı	I		I

8. 今年度の日程について「就職支援の立場でよいと思うこと」(複数回答)

回答項目	回答数	割合
よいと思われることはない	14	50.0
学生が学業や部活動に専念できた	7	25.0
応募前準備に時間をかけることができた	6	21.4
学生が内々定を多く取得でき、選択肢が増えた	3	10.7
就職支援課の利用が増えた	2	7.1
その他	2	7.1
就職支援課担当者の負担が軽減した	0	0.0
全体	28	



9. 今年度の日程について「就職支援の立場で困っていること、良くないと思うこと」(複数回答)

回答項目	回答数	割合
企業の採用活動スケジュールがわかりづらく、支援に苦慮する	17	60.7
活動期間が長く、学生の負担が大きい	13	46.4
就職活動をいつ終了すればいいか、判断できない学生に対する助言に苦慮する	6	21.4
その他	5	17.9
活動期間が長く、就職支援課担当者の負担が大きい	4	14.3
特に困っていることはない	3	10.7
繁忙期変更により、就職支援課の年間スケジュールや人員の配置等の変更を余儀なくされた	2	7.1
学内日程に影響があった	1	3.6
全体	28	



10. ハローワーク求人の取扱いについて

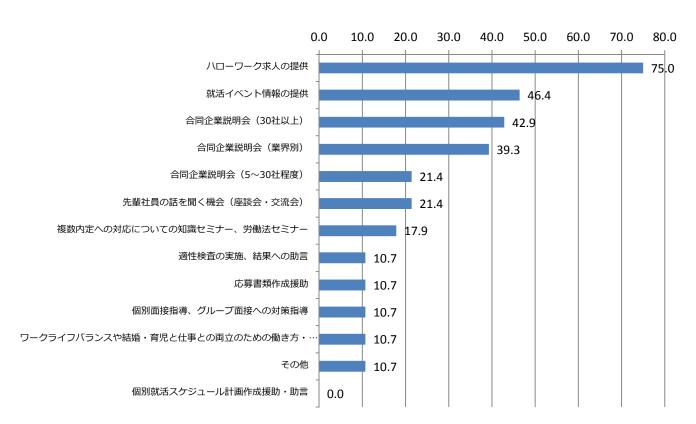
回答項目	回答数	構成比
8月1日からの公開で問題ない	0	0.0
3月1日から公開してほしい	27	100.0
不明	1	
全体	27	100.0

回答項目(複数回答)	回答数	割合
就職サイトや学校受理求人にはない企業の求人があるから	20	71.4
詳細な条件が確認できるから	7	25.0
地元の中小・中堅企業の求人が多いから	19	67.9
その他	2	7.1
全体	28	

12. 学生の就職支援のために行政に行ってほしいイベント・援助

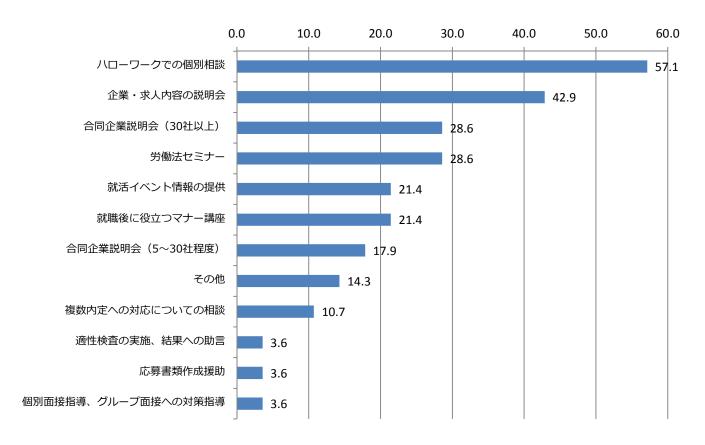
(1) 広報活動時期(~7月)に行うといいイベント、援助(複数回答)

回答項目	回答数	割合
ハローワーク求人の提供	21	75.0
就活イベント情報の提供	13	46.4
合同企業説明会(30社以上)	12	42.9
合同企業説明会(業界別)	11	39.3
合同企業説明会(5~30社程度)	6	21.4
先輩社員の話を聞く機会(座談会・交流会)	6	21.4
複数内定への対応についての知識セミナー、労働法セミナー	5	17.9
適性検査の実施、結果への助言	3	10.7
応募書類作成援助	3	10.7
個別面接指導、グループ面接への対策指導	3	10.7
ワークライフバランスや結婚・育児と仕事との両立のための働き方・キャリアプランの相談、講座	3	10.7
その他	3	10.7
個別就活スケジュール計画作成援助・助言	0	0.0
全体	28	



(2) 広報活動時期(8月以降)に行うといいイベント(複数回答)

回答項目	回答数	割合
ハローワークでの個別相談	16	57.1
企業・求人内容の説明会(応募意思の有無に関わらず参加できるもの)	12	42.9
合同企業説明会・面接会(30社以上)	8	28.6
労働法セミナー	8	28.6
就活イベント情報の提供	6	21.4
就職後に役立つマナー講座	6	21.4
合同企業説明会・面接会(5~30社程度)	5	17.9
その他	4	14.3
複数内定への対応についての相談	3	10.7
適性検査の実施、結果への助言	1	3.6
応募書類作成援助	1	3.6
個別面接指導、グループ面接への対策指導	1	3.6
全体	28	

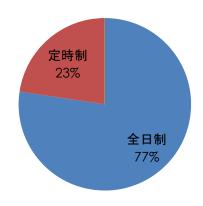


「就職・採用活動後ろ倒しに伴うアンケート」〈高校生就職支援担当者調査結果〉

回答高校(75校)の概要

1. 課程

回答項目	回答数	構成比
全日制	58	77.3
定時制	17	22.7
全体	75	100.0

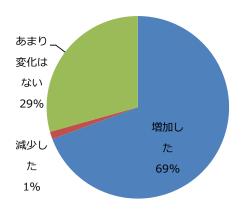


2. 学科等(複数回答)

回答項目	回答数	割合
普通科	44	58.7
工業	15	20.0
商業	18	24.0
特別支援	2	2.7
その他	19	25.3
全体	75	

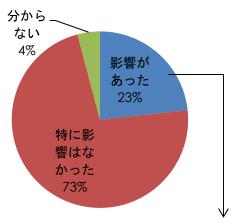
3. 今年度の求人状況

回答項目	回答数	構成比
増加した	52	69.3
減少した	1	1.3
あまり変化はない	22	29.3
全体	75	100.0

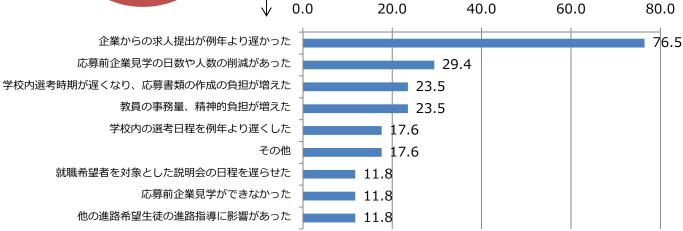


大学生等の就職・採用活動時期変更による高校生の就職への影響について

4. 大学生等の活動時期変更により高校(進路指導担当側)側が受けた、<u>応募前~応募書類作成時期</u> の影響

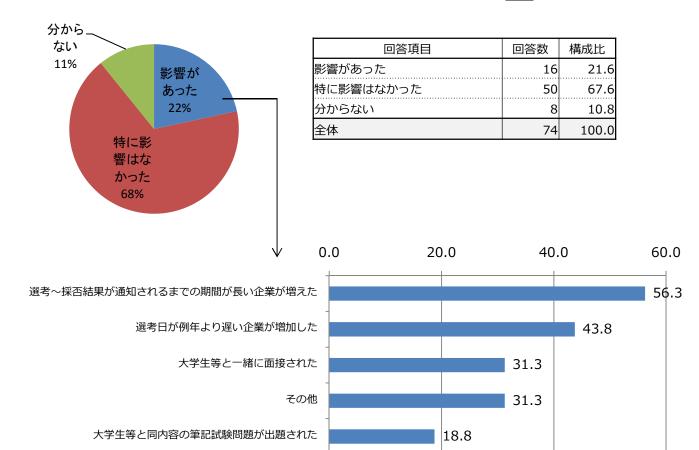


回答項目	回答数	構成比
影響があった	17	23.3
特に影響はなかった	53	72.6
分からない	3	4.1
全体	73	100.0



回答項目(複数回答)	回答数	割合
企業からの求人提出が例年より遅かった	13	76.5
応募前企業見学の日数や人数の削減があった	5	29.4
学校内選考時期が遅くなり、応募書類の作成の負担が増えた	4	23.5
教員の事務量、精神的負担が増えた	4	23.5
学校内の選考日程を例年より遅くした	3	17.6
その他	3	17.6
就職希望者を対象とした説明会の日程を遅らせた	2	11.8
応募前企業見学ができなかった	2	11.8
他の進路希望生徒の進路指導に影響があった	2	11.8
全体	17	

5. 大学生等の活動時期変更により高校(進路指導担当側)側が受けた、選考への影響



回答項目(複数回答)	回答数	割合
選考~採否結果が通知されるまでの期間が長い企業が増えた	9	56.3
選考日が例年より遅い企業が増加した	7	43.8
大学生等と一緒に面接された	5	31.3
その他	5	31.3
大学生等と同内容の筆記試験問題が出題された	3	18.8
全体	16	

高校生の就職支援のために希望するイベント、援助

6. 生徒対象を対象に行ってほしいイベント、援助(複数回答)

回答項目	回答数	割合
入社後、数年経過した先輩の社会人生活の状況などの話を聞く機会(全学年)	34	45.3
採用面接指導	33	44.0
ハローワーク担当者による未内定者に対する個別相談会	29	38.7
労働法や働き方(正社員・非正社員の違いなど)についての講話	27	36.0
企業説明会(就職希望者対象:1年生~求人公開前)	24	32.0
業界説明会(就職希望者対象:1年生~求人公開前)	23	30.7
就職後に役立つマナー講習(就職決定者)	23	30.7
未内定者に対する合同選考会	20	26.7
公開求人を対象とした応募前合同企業説明会(卒業年次:7月~8月)	16	21.3
高校卒業後・大学等卒業後のキャリアプランについての講話(全学年)	10	13.3
学校中退者等に対する援助、相談窓口紹介	7	9.3
その他	1	1.3
全体	75	

7. 進路指導担当教員対象に行ってほしいイベント、援助(複数回答)

回答項目	回答数	割合
企業採用担当者との情報交換会	37	49.3
発達障害等コミュニケーション能力に問題を抱える生徒への対応等に関する講習	35	46.7
一般職業適性検査などに関する実務的な講習	32	42.7
進路指導担当者を対象とした就職相談のスキルアップ講習	24	32.0
教員を対象とした会社見学会、業界内用説明会	22	29.3
その他	1	1.3
全体	75	